

# 5年 計算の順序

計算の順じよには、次のきまりがあります。

- 1) 左の計算から計算していく。
- 2) かけ算・わり算はたし算・ひき算より先に計算する。
- 3) ( ) でくくられた部分の計算を先にする。

特に注意がいるのは、かけ算とわり算は、たし算やひき算より先にするというきまりです。

次の問題を見てください。

$8+3 \times 4=20$

$3 \times 4$ を先に計算してから、8をたします。

たし算を先に計算する場合は、( )でたし算をくくり、下のような式になります。

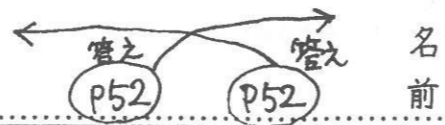
$(8+3) \times 4 = 44$

先に計算する方に ○をしない

- 1)  $3 + 4 - 1$   
( ) ( )
- 2)  $3 + 8 \times 9$   
( ) ( )
- 3)  $6 \times 8 \div 2$   
( ) ( )
- 4)  $9 - 4 + 2$   
( ) ( )
- 6)  $15 \div 3 - 3$   
( ) ( )
- 7)  $16 \times (8 - 6)$   
( ) ( )
- 8)  $9 \div (24 - 21)$   
( ) ( )
- 9)  $14 - 21 \div 3$   
( ) ( )

1) 左 2) 右 3) 左 4) 左  
6) 左 7) 右 8) 右 9) 右

## 力だめし★式と計算



□ 500円を持って買い物に行きました。まず、350円の本を買い、次に120円のジュースを買いました。お金はいくら残っているでしょうか。(1つの式にして答えを求めましょう。)

① 「まず本を買っておつりをもらい、次にジュースを買っておつりをもらう」という考え方で式に表し、答えを求めましょう。

式



答え

② 「先に、本とジュースの代金をあわせて、それから、残りのお金を求める」という考え方で式に表し、答えを求めましょう。

式

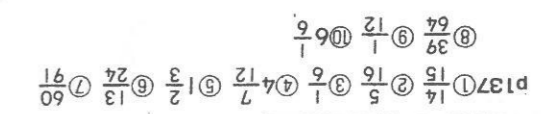


P52

答え

□ じゅんじよに気をつけ、計算しよう。

- ①  $25 - 56 \div 7$
- ②  $9 \times (24 + 26)$
- ③  $36 \div 4 - 3$
- ④  $(9 + 20 \div 5) \times 2$
- ⑤  $(5 + 3) \times (8 - 2)$
- ⑥  $9 \times 2 - 3 \times 5$
- ⑦  $(6 \times 8 - 4) \div 2$
- ⑧  $6 \times (8 - 4) \div 2$



P104 答えは右下うら

- ①  $25.8 + 14.6 \times 5 =$
- ②  $(3.9 + 2.1) \times 2.4 =$
- ③  $5.6 \times 5 + 2.4 \times 5 =$
- ④  $6.8 \div 2 + 7.8 \div 2 =$
- ⑤  $4.3 - 6.2 \times 0.5 =$
- ⑥  $0.8 \times (3.6 - 2.8) =$

P136 答えは上のうら

- ①  $3 + 2 \times \frac{1}{2} =$
- ②  $6 - 4 \div 1 \frac{3}{4} =$
- ③  $\frac{2}{3} + 1 \frac{3}{4} \times \frac{2}{7} =$
- ④  $3 \frac{1}{2} \div \frac{7}{10} - 1 \frac{4}{5} =$
- ⑤  $(2 \frac{1}{3} - 1 \frac{1}{6}) \div 1 \frac{5}{9} =$
- ⑥  $(2 \frac{1}{3} + 1 \frac{1}{2}) \times \frac{12}{23} =$
- ⑦  $2 \frac{1}{4} \div (3 \frac{1}{2} + 1 \frac{3}{4}) =$
- ⑧  $1 \frac{1}{5} \times (2 \frac{1}{9} - 1 \frac{5}{6}) =$